

令和7年 喜界島降下訓練について

第 1 空 挺 団

令和7年 喜界島降下訓練について

目 的

離島生地において、島特有の環境下における降下訓練を実施し、降下技量の向上を図る。

（沿革等：本州の演習場等では体得することができない、島しょ部特有の環境（地形・気象）での降下練度を向上させるため、令和5年から喜界島の生地において継続的に実施しています。）

降下訓練の内容

○ 自由降下訓練

ヘリコプター等を使用して、地上及び洋上の高度約4,000～13,000FT(1,200～4,000m)から降下して、島内上空を滑空し百之台周辺牧草地に着地します。

○ その他の訓練

約30人が重量物を背負い、島内外周道を行進訓練を行います。（武器は携行しません。）

実施時期

○ 日時：令和7年4月8日（火）～26日（土） （降下訓練：4月14日（月）～19日（土））

○ 時間：各日11時～18時45分の間を予定（民間航空機の離発着が無い時間に行います。）

使用航空機

○ 固定翼機：C-130H又はC-2のいずれか1機

○ 回転翼機：CH-47×2

参加部隊

○ 陸上自衛隊：第1空挺団約100名（地上勤務員及び訓練部隊）、第1ヘリコプター団、水陸機動団

○ 航空自衛隊：航空支援集団

場 所

○ 降下場所：鹿児島県大島郡喜界町嘉鈍 百之台周辺牧草地

○ 固定翼機の離発着場：埼玉県に所在する入間基地

○ 陸自ヘリの離発着場：百之台周辺牧草地、上嘉鉄野球グラウンド

※ 奄美帰投時の夜間離発着あり。（19時～20時の間）

○ 宿泊場所：休養村管理センター、小野津小学校跡地、塩道公民館、早町公民館及び部外宿泊施設

※ 降下及び陸自ヘリの離発着場と使用する地域の管理者から承諾を得たうえで計画しています。

令和7年 喜界島降下訓練について

14日



15日～19日（各日午前11時～午後18時45）



月日	14(月)	15(火)	16(水)	17(木)	18(金)	19(土)
降下計画	ダイレクト降下 (空自機)	CH-47からの降下訓練				

令和7年 喜界島降下訓練について

◆ 降下訓練等のイメージ



自由降下（跳び出し）



自由降下（着地）



地域貢献活動

- 本訓練の実施にあたっては安全管理を徹底し、周辺住民の皆様の生活に影響を及ぼさないよう、最大限配慮いたします。
- 万が一、訓練事故等が生じた場合には速やかに県庁及び喜界町役場にご連絡するとともに、速やかな事態の収拾に努めます。

令和7年 喜界島降下訓練について

◆ その他の訓練

行進訓練



- ◎ 赤線上を使用
- 無線機のみ使用



- 本訓練で、武器の携行（使用）はしません。
- 民間人、車等への通行の妨げにならないように訓練を行うとともに、交通事故等が発生しないように安全には十分に留意致します。